

News Release

報道関係者各位
2023年1月17日

マニユライフ生命カップ 第17回 エコノミクス甲子園 全国大会 2月26日(日)に3年ぶりに対面開催！ YouTubeでも生配信！

- 地方大会の勝者45校90人から高校生の金融知力No.1が決定
- 国立オリンピック記念青少年総合センターにて熱い闘い、返済不要の奨学金受給者も決定

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO: ブノワ・メスレ、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)がメインスポンサーとして協賛する高校生対象の金融経済クイズ大会「マニユライフ生命カップ 第17回全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 全国大会」(主催: 認定 NPO 法人 金融知力普及協会)が2月26日(日)に開催されます。マニユライフ生命は9年連続で同大会のメインスポンサーを務めます。



2022年11月～12月に開催された44の地方大会およびインターネット大会を勝ち抜いた上位1校の計45校(90名)がエコノミクス甲子園 全国大会に出場します。本大会で、地方大会(インターネット大会を含む)にエントリーした354校、805チーム1,610名の中から、全国No.1の高校生チームが決定します。

今年は、3大会ぶりに全国大会を対面形式で実施し、当日の様子はエコノミクス甲子園のYouTube公式チャンネル(<https://youtu.be/BhGkGkj5fZk>)で生配信する予定です。ご自宅から、高校生たちの白熱の闘いをリアルタイムで応援いただけます。

エコノミクス甲子園は、高校生が世の中の金融・経済システムを理解し、自分の人生をデザインする力を身につけ、金融・経済に関する知識を身につけることを目的に毎年開催されています。大会への協賛は、マニユライフ生命が持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)の達成に向け、「金融リテラシー教育の推進」に取り組んでいることの一環であります。また、マニユライフ生命がグローバルで取り組む「インパクト・アジェンダ」では「持続的な心身の健康の増進」「インクルーシブなビジネスチャンスの促進」「持続可能な未来への加速」を掲げており、その一環でもあります。マニユライフ生命のエコノミクス甲子園への支援の取り組みについては[こちら](#)をご参照ください。大会についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。



12月18日(日)に行われた千葉大会の様子



12月11日(日)実施の愛媛大会でクイズに挑む高校生

開催概要

マニュアル生命カップ 第17回 全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会

日程: 2023年2月26日(日) 10:00~16:30

出場校: 全国の地方大会およびインターネット大会を勝ち抜いた45校90名

優勝賞品: 優勝トロフィー、ニューヨーク・ボストン研修旅行(予定)

※当日の様子はエコノミクス甲子園のYouTube公式チャンネルのライブ配信([第17回エコノミクス甲子園 全国大会 - YouTube](#))でご覧いただけます。

※感染対策のため、一般の観覧は受け付けておりません。ご了承ください。

全国大会の出場校一覧

地方大会名	参加対象	地方大会優勝校	主催	出場回数
北海道大会	北海道	市立札幌開成中等教育学校	北海道銀行	初出場
青森大会	青森県	青森県立青森高等学校	青森銀行／みちのく銀行	3年連続7回目
宮城大会	宮城県	宮城県仙台二華高等学校	七十七銀行	2年連続4回目
秋田大会	秋田県	秋田県立秋田高等学校	秋田銀行	4年連続7回目
山形大会	山形県	山形県立山形東高等学校	山形銀行	7年ぶり4回目
福島大会	福島県	福島県立福島高等学校	東邦銀行	3年ぶり9回目
茨城大会	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	筑波銀行	3年連続5回目
栃木大会	栃木県	栃木県立矢板東高等学校	足利銀行	9年ぶり2回目
群馬大会	群馬県	群馬県立中央中等教育学校	群馬銀行	5年連続5回目
埼玉大会	埼玉県	栄東高等学校	埼玉りそな銀行	4年連続8回目
千葉大会	千葉県	昭和学院秀英高等学校	千葉銀行／千葉興業銀行	初出場
東京大会	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	りそな銀行	初出場
神奈川大会	神奈川県	慶應義塾高等学校	横浜銀行	7年ぶり2回目
新潟大会	新潟県	新潟県立新潟高等学校	第四北越銀行	5年連続7回目
富山大会	富山県	富山県立高岡高等学校	北陸銀行	2年連続7回目
石川大会	石川県	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校	北國銀行	9年連続15回目
福井大会	福井県	福井県立藤島高等学校	北陸銀行	2年連続7回目
山梨大会	山梨県	駿台甲府高等学校	山梨中央銀行	3年連続3回目
長野大会	長野県	長野県松本深志高等学校	八十二銀行	2年連続6回目
岐阜大会	岐阜県	鶯谷高等学校	十六銀行	初出場
静岡大会	静岡県	静岡県立沼津東高等学校	静岡銀行	初出場
愛知大会	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	愛知銀行	初出場
三重大会	三重県	高田高等学校	百五銀行	2年連続2回目
滋賀大会	滋賀県	滋賀県立守山高等学校	関西みらい銀行	3年ぶり3回目
京都大会	京都府	京都府立洛北高等学校	京都銀行	2年ぶり6回目
大阪大会	大阪府	大阪星光学院高等学校	りそな銀行／関西みらい銀行	4年ぶり6回目
兵庫大会	兵庫県	灘高等学校	池田泉州銀行	2年連続9回目
奈良大会	奈良県	西大和学園高等学校	南都銀行	初出場
和歌山大会	和歌山県	智辯学園和歌山高等学校	紀陽銀行	4年ぶり3回目
鳥取大会	鳥取県	鳥取県立米子東高等学校	山陰合同銀行	初出場
島根大会	島根県	島根県立矢上高等学校	山陰合同銀行	初出場
岡山大会	岡山県	岡山県立岡山南高等学校	中国銀行	初出場
広島大会	広島県	広島県立広島高等学校	もみじ銀行	3年連続3回目
山口大会	山口県	山口県立岩国高等学校	山口銀行	初出場
徳島大会	徳島県	徳島県立徳島中央高等学校	阿波銀行	初出場
香川大会	香川県	香川県立高松西高等学校	百十四銀行	2年連続2回目
愛媛大会	愛媛県	新居浜工業高等専門学校	伊予銀行	初出場
福岡大会	福岡県	福岡県立東筑高等学校	北九州銀行	初出場
佐賀大会	佐賀県	佐賀県立鳥栖高等学校	佐賀銀行	初出場
長崎大会	長崎県	長崎県立対馬高等学校	十八親和銀行	初出場
大分大会	大分県	大分県立大分上野丘高等学校	SBI損害保険	初出場
宮崎大会	宮崎県	宮崎第一高等学校	宮崎銀行／宮崎太陽銀行	4年ぶり5回目
鹿児島大会	鹿児島県	ラ・サール高等学校	鹿児島銀行	6年連続12回目
沖縄大会	沖縄県	沖縄県立開邦高等学校	沖縄銀行	初出場
インターネット大会	上記以外の県・地方大会に参加できない高校生	兵庫県立北摂三田高等学校	住信 SBI ネット銀行	初出場

* 岩手大会／高知大会／熊本大会はインターネット大会で予選を行いました

過去の全国大会内容および優勝校

回数	地方大会数	参加チーム数	参加学校数	優勝校	出場 地方大会名
第 1 回	3	33 チーム	25 校	ラ・サール高等学校	福岡
第 2 回	10	237 チーム	90 校	開成高等学校	関東
第 3 回	15	425 チーム	154 校	東大寺学園高等学校	大阪
第 4 回	20	535 チーム	201 校	ラ・サール高等学校	鹿児島
第 5 回	23	600 チーム	237 校	灘高等学校	関西
第 6 回	25	647 チーム	244 校	東大寺学園高等学校	奈良
第 7 回	34	860 チーム	335 校	東海高等学校	愛知
第 8 回	40	1,023 チーム	378 校	千葉県立千葉高等学校	千葉
第 9 回	40	1,134 チーム	401 校	宮崎県立宮崎西高等学校	宮崎
第 10 回	43	1,121 チーム	410 校	新潟県立新潟高等学校	新潟
第 11 回	47	1,170 チーム	447 校	金沢大学人間社会学域学校 教育学類附属高等学校	石川
第 12 回	46	1,296 チーム	516 校	長崎県立長崎西高等学校	長崎
第 13 回	46	1,250 チーム	473 校	福井県立藤島高等学校	福井
第 14 回	46	1,207 チーム	479 校	大阪府立北野高等学校	大阪
第 15 回	31	880 チーム	388 校	千葉県立千葉高等学校	千葉
第 16 回	34	686 チーム	316 校	栄東高等学校	埼玉

* 第 7 回以降はインターネット大会を含む

全国高校生金融経済クイズ選手権『エコノミクス甲子園』について

エコノミクス甲子園は、第 1 回大会(2006 年に地方大会、2007 年に全国大会を開催)以来、第 17 回大会までで全国延べ 5,448 校から 27,851 名の高校生がチャレンジしてきました。参加者は同じ学校に通う生徒二人一組でエントリーし、エコノミクス甲子園を企画・主催する認定 NPO 法人 金融知力普及協会から提供される事前学習教材で金融知力を身につけ、地方大会(インターネット大会を含む)に臨みます。地方大会(インターネット大会を含む)の勝者は毎年 2 月に開催される全国大会に進み、全国大会で優勝を果たしたペアには、優勝トロフィーおよび、副賞としてニューヨーク・ボストン研修旅行が贈られます。また、認定 NPO 法人 金融知力普及協会は返済不要の「金子・森 育英奨学金」を給付しており、全国大会参加者のうち、所定の条件を満たす希望者の中から 1~3 名を選考し、全国大会で発表します。全国大会および奨学金についての詳細は公式ウェブサイト(<https://econ-koshien.com/>)をご参照ください。

認定 NPO 法人 金融知力普及協会について

金融知力普及協会とは、全ての人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、その金融知力を身につけていただくためのお手伝いをする特定非営利団体です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。詳細は公式ウェブサイト(<https://www.apfl.or.jp>)をご参照ください。

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。法人ならびに個人のお客さまがより簡単に最適な保障を選択し、より良い毎日を送るためのお手伝いをします。公式ウェブサイト(www.manulife.co.jp)をご覧ください。